

地域交流委員会

《目的》

- ① 地域交流
- ② 多世代間交流
- ③ 共生社会の街づくりに寄与
- ④ 社会貢献 地域がらすONE
- ⑤ 利用者を交えたインクルージョン

地域交流・多世代間交流の具体的な取り組みとして「縁が和カフェ」や「カフェコンサート」、「LINEクッキング」を定期的に開催し、効果を上げています。また、共生社会の街づくりの一端として「リアン食堂」や「なごやかクラブ」など居場所作りに着手、町会の祭りなどにも積極的に参加しています。そして来月には3回目となります「文京総合福祉センター祭り」が開催されます。人を惹きつける魅力ある施設を目指すにはつってつけの機会です。



野村 近藤 折原 荒井
細川 永井 吉田 熊谷 徳永 中野(敬称略)

昨年度は「縁が和開催」「各団体との関係作り」に着手し、三年目となる今年度は「縁が和開催」「シニアの活躍の場作り」を大きな主題に活動をしています。委員会メンバーに関係なく、チームリアンの精神で一緒に活躍しましょう！

今月の紹介したい人

今月はダンス講師の服部考美先生を
ご紹介したいと思います。

①講師をしていてよかったこと
嬉しかったことは何ですか？

「障害のある方と知り合えたこと、そして施設のスタッフに出会えたことです。それによって自分自身の視野が広がりが気持ち大きくなれたことが良かったことだと思います。そして私を受け入れてもらえ、ダンスを楽しんでもらっていると感じる時元気を貰え、またそれを喜びに感じます」

②リアンでダンス講師を行うきっかけを教えてください。

「縁があつて思いがけず担当することになりました」

③これから目指していることや目標は何ですか？

「ダンスを通して一人一人と向き合い、気持ちを通わせていくこと、そしてダンスのステップや動きを覚えて楽しんでもらうことが目標です」

④障害を持つ方との関わりを通して感じることは何ですか？

「私は勉強したわけではなくこの世界に入ったので、何が正解か分からず試行錯誤を重ねていますが、ダンスを通して何かを感じ、気持ちの解放に繋がって頂けたらなと思っています」

服部先生、ありがとうございます。今後も楽しいダンスの時間を楽しみにしています。



小林達郎の好きな“映画”

今月は映画好きの小林達郎さんに、ここ10年で観た映画のベスト3を紹介していただきます。

第1位：マッドマックス
怒りのデスロード
(これまでのアクション映画のセオリーを覆した演出が見事です)

第2位：リトルミスサンシャイン
(アメリカの平凡な家族を主人公にアメリカの良心を描いています)

第3位：スラムドッグミリオネア
(イギリス人の描いたインドが舞台の映画。原作とは異なる予定調和がよい意味でできています)

小林さんどうもありがとうございました♪
秋の夜長に映画鑑賞もいいですね。



リアン文京のHP「リアンpeople」に職員紹介がUPされました。見てください。

10月 連・絆1日に 密着！！

事業所説明

施設に入所する障害のある方に対して、主に夜間において、入浴、排せつ、食事等の介護、生活等に関する相談・助言のほか、必要な日常生活上の支援を行います。

生活介護などの日中活動とあわせて、こうした夜間等におけるサービスを提供することで、障害のある方の日常生活を一体的に支援します。

アピールポイント

- 24時間、利用者の“生活”に寄り添う明るいユニット
- ・みんなの家であるという暖かさや安心感とフレンドム！（利用者にとって）
- ・職員間の仲も良く、仕事での連携も良い！



スケジュール

- 7:00 早番出勤 起床支援開始。
- 7:30 朝食
- 8:30 夜勤退勤
- 10:00 利用者と一緒に生活介護へ。
1人はユニットの環境整備とユニット残りの利用者の支援。
- 12:50 遅番昼礼。
- 13:00 遅番出勤。生活介護へ参加。
一人はユニット残り（環境整備）。早番は休憩へ。
- 15:00 こばんから利用者と一緒にユニットへ戻る。遅番は休憩へ。
- 15:30 入浴支援開始。
- 16:00 早番退勤。
- 17:50 夕食開始。
- 20:30 利用者の就寝支援開始。
- 22:00 夜勤出勤。遅番退勤。



人気イベント

- 正月のバイクや初詣
- GWのレクやBBQ
- 喫茶外出
- 野球観戦外出
- 相撲観戦外出
- イルミネーション外出等の季節ごとのイベントを外出と合わせ



インタビューを通して

職員の方たちをみていると、絆・連の連携があり、一つの家族のような温かさを感じました。
お父さん・お兄ちゃん・弟的存在、
【ここにはこの職員が居てくれる】そんな家庭のような場所でした。

